

再受験をめざす皆さんへ

再受験に向けて

1. 第1志望への強い志を持ち、1年間の計画を立てて学習をすすめよう。

今は気持ちを切りかえ、「来年こそは絶対に合格するぞ!」という気持ちのはずです。しかし、ゴールデンウィークを過ぎる辺りから少しずつ初めの気持ちが薄らぎ、高校生活を離れた開放感から、スマホ・ゲームの時間が増え続け……、とならないように『自分を律する』ことが大切です。この1年間の長期計画と短期計画を立てて、志望校合格に向けて最後まで諦めない姿勢を貫いてください。

2. 夏までの模試の成績が良くても、おごることなく学習を続けよう。

過年度生は、すでに高校の学習を終了しており、夏までの模試の成績は、比較的良い結果が出る人が多いです。最初の模試の成績が良かったとあって、栄光に溺れる者は、徐々に成績が下降し、いつの間にか現役生よりも下がってしまうことが往々にしてあります。そして、秋の終わり辺りから再び不安は押し寄せて来ます。

学習できていなかったことを、学習し直す期間であることを忘れないでください。素直さが学力を伸ばします。

3. 健康管理に努めよう。

体調が悪いと実力は発揮できません。規則正しい生活と食事が第一です。特に、予備校などに通わず自宅で学習する人は、不規則な生活になりがちなので気をつけてください。オンとオフの切り替えをしっかりとって、適度な運動とリフレッシュを心掛けてください。

4. 母校の先生のアドバイスを受けよう。

君たちを一番よく知っているのは、担任の先生です。悩んだり困ったりしときには、遠慮せずに担任の先生に相談してください。担任の先生もこの1年間、君たちのことを心配しています。予備校に通っている場合も、模試のデータなどを持参して、いつでも出願校について相談しに来てください。予備校とは違った視点のアドバイスも貴重です。

事務上の手続きについて

1. 大学入学共通テストの出願について

出願に必要な卒業証明書は、卒業証書授与式に配付されたもので有効です。

もし、卒業証明書が無い場合は、本校事務室へ電話を掛けて申込みをすること。

10月上旬に、個別で出願することになります。

2. 大学の出願について

- ① 出願に必要な調査書は、事務室へ電話を掛けて申込みをすること。必要発行部数や受け取りに来校できる日を連絡します。その際に、できるだけ出願予定の学校名等も連絡すること。受取日に「調査書交付カード」の記入をお願いします。
なお、事務室の受付は、学校休業日を除く 8 : 30 から 16 : 50 までです。
- ② 旧担任（担任が転勤等されている場合は進路指導部）にも連絡することを忘れずに。
- ③ 過年度生が出願可能な学校推薦型選抜に必要な推薦書の依頼なども、出願の1ヶ月前には、旧担任（担任が転勤等されている場合は進路指導部）へ連絡して相談すること。

本校ホームページの『卒業生の皆様へ』に、『各種証明書発行等について』のページがあります。『卒業証明書等交付申請書』等を必要に応じてダウンロードして利用してください。

3. 合否結果の報告について

受験した大学等のすべての合否結果および進学先を、旧担任（担任が転勤等されている場合は進路指導部）へ必ず報告すること。

※ 令和4年度は、各種書類1通につき300円を岐阜県収入証紙で納める必要がありました。令和5年度については、事務室へ電話連絡をした際に、問い合わせてください。なお、申請書を受理した後は、証明書が不要となっても書類や証紙は返却されません。

【学校休業日以外 8 : 30 ~ 16 : 50 TEL 058-371-0123】